

The 4th International Society for Zinc Biology Meeting で ポスター発表

2014年9月16日に米国カリフォルニア州Asilomarで開催されたThe 4th International Society for Zinc Biology Meeting（第4回国際亜鉛会議）で「歯状回顆粒細胞内亜鉛シグナルはLTP維持と記憶想起に必要である」をテーマとしてポスター発表を行いました。本国際学会には全世界から200名ほどの参加者があり、記憶の獲得にくわえて維持過程においても海馬亜鉛シグナルが必要であることを発表しました。

この学会は亜鉛という金属に焦点を当てた様々な分野の方が世界各国から集い、非常にコアな議論を交わす事ができ有意義な学会でした。また、自身のポスター発表の間、慣れない英語での説明に四苦八苦しながらも、たくさんの方々と議論できて良い経験になりました。生の英語に触れることで自分の英語スキルの乏しさと国際社会における英語力の大切さを改めて認識でき、今後も研究と英語力にますます磨きをかけたいと思います。



薬食生命科学総合学府 薬科学専攻 統合生理学教室
博士前期課程1年 南埜 達也

関連リンク <http://iszb.org/iszb2014/>